

お客様 各位

2020年10月23日

株式会社ワイズマン

介護事業所向け請求ソフトシステム「ワイズマンシステム SP」と

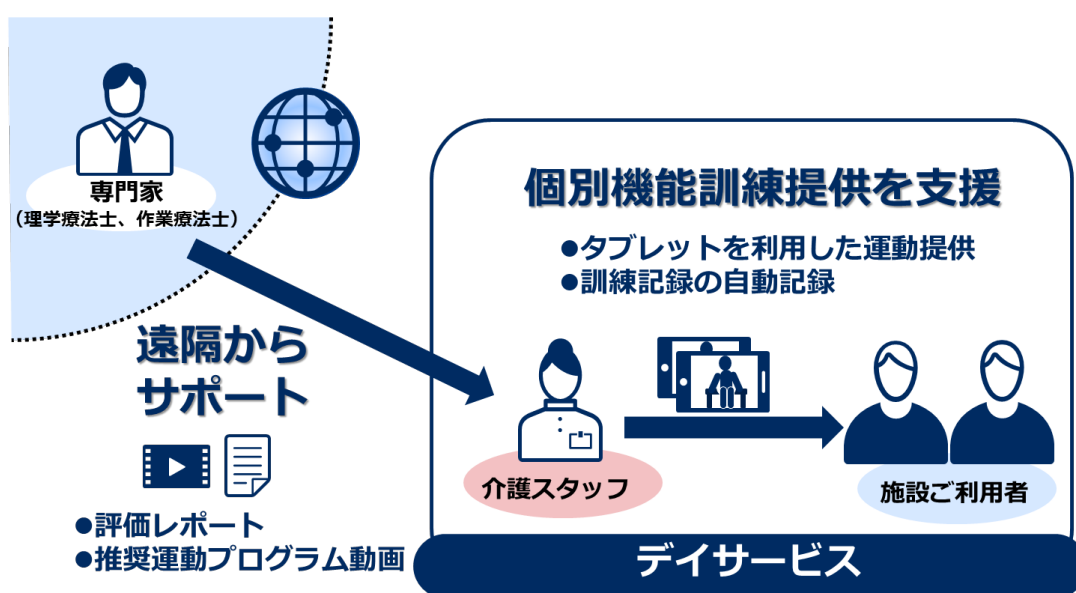
NEC『リモート機能訓練支援サービス』の連携を開始

株式会社ワイズマン（本社：岩手県盛岡市、代表取締役社長：南舘 聡一郎、以下「当社」）が提供する介護事業所向け請求システム「ワイズマンシステム SP」（以下「SPシステム」）は、日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO 新野 隆、以下「NEC」）の提供する、デイサービスにおける自立支援介護をサポートするクラウドサービス「リモート機能訓練支援サービス」との連携したサービスを2020年10月23日より提供を開始します。

近年、高齢者の増加に合わせて介護給付費も年々増加し、2025年度には15兆円までに増大すると見込まれています。そのような中、日本政府は「自立支援介護」に軸足を置いた介護保険の整備を進めています。一方で、増え続ける介護サービス需要に対し、デイサービス事業者は介護スタッフの人材不足が問題となっており、特に自立支援を支える高度な知識を有する専門家（理学療法士や作業療法士など）が介護現場で不足しています。

さらに、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で、運動提供を指導していた専門家のデイサービス施設への訪問が困難になり、高齢者の運動不足が重要な問題となっています。

NECの「リモート機能訓練支援サービス」は、デイサービス施設における要介護者の自立支援に資する個別機能訓練の提供を目的に、遠隔にいる理学療法士や作業療法士が要介護者一人一人の歩行動画などの情報を基に評価レポートを作成するとともに、評価レポートの運動プログラム動画をタブレット端末で確認できる機能を提供するものです。これにより、デイサービスのスタッフは評価レポートや運動動画を活用し、一人一人に合わせたきめ細やかな機能訓練を提供することが可能となります。また、評価レポートに基づいた個別機能訓練計画書案の出力機能や運動内容の自動記録機能により、デイサービス事業者が行う個別機能訓練加算算定業務を支援します。



「SP システム」と「リモート機能訓練支援サービス」の連携

今回の連携により、管理している要介護者情報を、「リモート機能訓練支援サービス」へ取り込むことが可能になります。これによりデイサービス事業者が「リモート機能訓練支援サービス」を導入する際、スタッフが要介護者情報を入力する手間を削減するとともに、入力誤りを防ぐことが可能となります。今後は、両社で介護現場のIT・ICT化を加速し、デイサービス事業者の付加価値の向上、および業務改善に貢献してまいります。

【ワイズマンシステム SP について】

介護施設・事業所様や、障がい者施設・事業所様の業務をサポートする「介護・福祉ソリューション」。ICT化による業務の効率化や情報管理などを支援しています。
安心で確かな製品力と信頼のサポートで多くのお客様に支持され、44,000 件以上※の実績で全国トップシェアを獲得しています。※ 2020 年 1 月現在

以上

【本件に関するお問合せ先】

◆ワイズマンシステム SP について

株式会社ワイズマン 販売促進課

TEL 0120-442-993

Mail:sales@mx1.wiseman.co.jp

<https://www.wiseman.co.jp/welfare/inquiry/>

(取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください)

◆リモート機能訓練支援サービスについて

NEC AI プラットフォーム事業部

E-Mail : info@promo.jp.nec.com

<https://jpn.nec.com/rtrepo/index.html>